

VISION



盜難発生警報装置

I440R

FACTORY KEYLESS UPGRADE SECURITY

新保安基準適合

Ver. 26109WEB

目次

はじめに	1
安全に正しくお使いいただくための表示について	1
危険	2
警告	2
その他の注意	3
注意	3
梱包物をご確認ください	4
取扱に関する説明	5
セキュリティセット(警戒)	5
セキュリティ解除	5
サイレン鳴動中の解除	6
トランクオープナー対応	6
警戒中のシステム動作	7
その他の機能	8
各種機能の設定	9
機能選択項目説明	10
6. 動作確認音	10
7. リモートスタート中確認動作(エンスタ連動ライト)	10
8. IGプロテクト(エンジンスターター対応)	10
9. サイレン出力	10
10. IIPトリガーセレクション	10
13. エラーチャープ	10
14. Exit ディレイタイムセレクション	10
緊急リセット(解除)の方法	11
Q & A	12
取付当初はしっかりとセット/解除ができていたのに、しばらく使用していたら セット/解除が出来ない事が多くなった!	12
純正リモコンでロックしてもセキュリティがセットされない事がある。	12
純正リモコンでアンロックしてもセキュリティが解除されない事がある。	12



出先でリモコンを紛失してしまった!.....	12
セキュリティはセットされているのに何も反応しない!.....	12
Q & A	13
純正リモコンでトランクをあけたのにサイレンが鳴り始めてしまう。.....	13
純正リモコンでアンロックしたのにドアを開けるとサイレンが鳴る。.....	13
サイレンが鳴り始めたが、純正リモコンで操作しても解除できない。.....	13
ターボタイマーを使用中にセキュリティをセットできない。.....	13
仕様一覧	14
保証・無料修理規定	15





はじめに


この度はVISION1440Rをお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みいただき、正しい取扱方法によりご使用いただきますようお願いいたします。また、本書は読んだ後も大切に保管してください。

なお、本書は、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安全に正しくお使いいただくために守って頂きたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。本装置をお使いいただく前に必ずよくお読みください。

安全に正しくお使いいただくための表示について

 **危険** 人が死亡するまたは重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 **警告** 人が重傷を負う危険が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

 **注意** 本装置の本来の性能を発揮できなかったり、本装置の故障をまねく内容を示しています。

危険

● 本装置取付時のバッテリー電源

本装置の取付を行う場合には必ずバッテリー電源を外した状態で作業を行ってください。電源が外されていない状態で作業を行うと、車両または車両の機器の突発的な動作により重大な事故の原因となります。

● 本装置の設置位置

コントロールユニットを水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管、設置しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

警告

● 本装置の取付

本装置の取付には車両電装および車両整備に関する詳しい知識と技術が必要です。取付は必ず車両電装に関する専門の知識と技術をお持ちの取付店にて行ってください。専門の知識や技術のない方が取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

● 本装置の設置位置

本装置は車両の機器や他の機器と干渉する場所やそれら機器に影響を及ぼすような場所には設置しないでください。特に車両の機器の性能を損なうような取付を行うと本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

● 12V車専用

本装置は12V電源専用機器です。24V車への取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。



注意

● 本装置の固定

本製品は確実に固定してください。固定が不十分であると、故障の原因になったり、性能が十分に発揮されない可能性があります。

● 車両のバッテリー交換

車両のバッテリーターミナルを外す際には必ず本製品の主電源（メインカプラ）を外した状態で行ってください。主電源を接続したままバッテリーを交換すると、登録されている純正キーレス同期信号が消える等の故障の原因になる可能性があります。

● エアバックや盗難防止機能付ステレオを装備した車両

エアバックや盗難防止機能付ステレオを装備した車両はバッテリーが外されたことを記憶する機能を有していることがあります。この記憶状態をリセットするには専用のID番号が必要となり、その車両を購入したディーラーでなければ解除できないことがあります。

● 取付作業

本製品の取付時は換気と鍵の閉じこめ防止のため窓を開けて作業を行ってください。

● 充電制御システムを装備した車両

一部車両の充電制御システム装備車では、バッテリーへの配線方法によりバッテリー上がりを起こす可能性があります。



その他の注意

- 万一誤った設置や配線、車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障が発生しても当社では一切責任は負いかねます。
- 本製品は盗難防止を目的としたシステムですが、本製品の作動の有無に関わらず盗難等の被害が発生しても当社では一切の責任を負いかねます。
- 保安基準第43条の5第2項により、必ずいずれのドアが開いても本警報が鳴動するように取付けてください。3ドアまたは5ドア車のハッチバックまたはリアゲートはドアとして判断されます。必ずこれらのドアが開いた場合にも本警報を鳴動するように取付を行ってください。

梱包物をご確認ください



1440本体 ×1



衝撃センサー ×1



1音色サイレン ×1



動作確認LED ×1



接続ハーネス ×2



本体設置用ステイ ×1



ステッカー ×1シート(4枚)



適合証明書 ×1



本説明書 ×1

取扱に関する説明

セキュリティセット(警戒)

通常のセット

車両の全てのドアを閉め、車両純正のリモコンまたはキーフリーシステムを使ってドアをロックします。ロックに連動したハザードの点滅終了後チャープ音が1回発せられ動作確認用LED(以降LED)が点灯します。LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。LED点灯中にドアを開けたり、イグニッションを回してもサイレンは鳴動しません。



センサーバイパスモードでのセット

状況に合わせてセキュリティセット時に外部センサー(衝撃センサー等)を一時的にスリープさせ、センサーが反応しないようにすることができます。

エンジン停止後10秒以内にイグニッションキーを3回以上ON/OFF

(OFF ⇒ ON ⇒ ACC ⇒ ON ⇒ ACC ⇒ ON ⇒ OFF)します。その後20秒以内に車両純正リモコンを使ってドアをロックし、セキュリティをセットします。ハザードの点滅終了後チャープ音が2回発せられLEDが点滅を開始します。



ヒント

別売オプション機能設定スイッチPBS-30を使用されている場合には上記手順でイグニッションキーを3回ON/OFFする代わりに機能設定スイッチPBS-30の赤ボタンを3回以上押ししたり放したりします。



注意!

車両同期信号を正確に読み取る関係で純正リモコンでドアがロックされても1440Rがセットされない事があります。このような場合には純正リモコンを使って一旦ドアをアンロックしてから、もう一度純正リモコンでドアをロックしてください。

セキュリティ解除

次ページ注意!を参照してください

車両純正のリモコンまたはキーフリーシステムを使ってドアをアンロックします。アンロックに連動したハザードの点滅終了後チャープ音が3回発せられ動作確認LEDが消灯します。



解除時にチャープ音が4回鳴る場合

セキュリティ解除時にチャープ音が通常の3回ではなく4回発せられる場合には、何らかの原因で警戒中に異常発報された事を知らせています。このような場合にはシステム解除後LEDの点滅回数を確認する事で反応したセクター(センサー)を知る事ができます(8頁トリガーマモリー機能参照)。

セキュリティ解除(続き)

注意!

車両同期信号を正確に読み取る関係で純正リモコンでドアがアンロックされても1440Rが解除されず車両によってはサイレンが鳴りだす事があります。このような場合には純正リモコンを使って一旦ドアをロックしてから、もう一度純正リモコンでドアをアンロックしてください。

注意!

システム解除後ドアを開ける際には、解除確認音(チャープ音)が鳴り終わるのを待ってから開けてください。解除確認音が鳴り終わる前にドアを開けると異常発報する場合があります。

ヒント

1440Rはドアロックモーターとキーレス操作によるハザード等の点滅のタイミングを判定してセットまたは解除を行います。

通常、キーレス操作ではドアロックモーターが動作した後ハザード等の点滅が開始されます。このためドアがアンロックされてもハザード等の点滅が始まる前にドアを開けてしまうと1440Rは正常なアンロック動作を確認できていないため、不正にドアが開けられたと判断し、異常発報します。

サイレン鳴動中の解除

サイレンが鳴動している最中にセキュリティを解除するにはまず車両の全てのドアを開める必要があります。ドアを閉じたら車両純正のリモコンを使ってドアをアンロックします。純正リモコンによるアンロックに連動したハザードの点滅終了後チャープ音が3回発せられシステムが解除されます。ライトフラッシュの配線が施されている場合はスモールランプが3回点滅します。

注意!

サイレン鳴動時に車両ドアがすでにアンロック状態にある場合には、一旦ドアを車両純正リモコンでロックしてから再度純正リモコンでアンロックしてください。また、車両同期信号等の関係上純正リモコンでドアがロックされても1440Rがセットされない事があります。このような場合には純正リモコンを使って一旦ドアをアンロックしてから、もう一度純正リモコンでドアをロックしてください。

トランクオープナー対応 別途配線が必要です。

純正リモコンからトランクオープナーを行った場合、1440Rに接続されている外部センサーは全てバイパスされます。また、ドア開信号線も一旦トランクが閉じられ5秒経過するまではバイパスされます。



警戒中のシステム動作

ドア検知

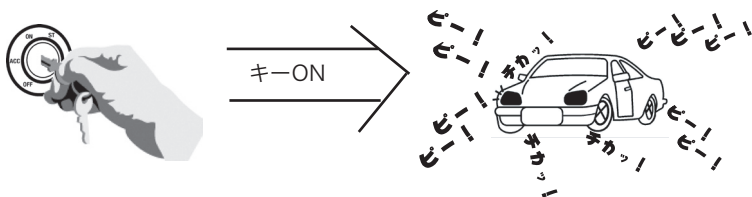
ドアが開けられると30秒間または解除されるまで異常発報します。

セキュリティ警戒中のエンジン始動

モード選択(21頁モード選択表参照)により下記2種類の動作を行います。

プロテクトモード:

エンジンがかけられると30秒間またはシステムが解除されるまで異常発報します。



エンジンスターター/ターボタイマー対応モード:

エンジンがかけられるとオプションセンサーはエンジンが停止するまで無視されません。ただし、このモードが選択されている場合であってもドアは引き続き監視されますので、ドアが開けられた場合には異常発報が行われます。



インテリジェントIGプロテクト

インテリジェントIGプロテクト (IIP) 機能はエンスタモードが選択されていても、警戒中にドア信号またはセンサー信号により異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで、エンジン始動で異常発報し乗逃げをガードします。

動作確認LED

警戒中は通常1秒に1回のゆっくりした点滅を行います。サイレンが鳴動すると点滅速度が早くなり、警戒が一度解除され再度セットされるかイグニッションがONされるまで継続します。一旦サイレン鳴動が止まっても異常があったことを知らせてくれます。



ヒント

異常発報とはシステムが異常を検知し、サイレン鳴動やライトフラッシュを行う事です。30秒間のサイレン鳴動と、ライトフラッシュを行います。

警戒中のシステム動作(続き)

センサー検知

シングルステージ:

付属の衝撃センサーまたはオプションセンサーからの警告信号が入力されるとチャープ音が5回鳴ります。

※センサーバイパスモードでは反応しません。

デュアルステージ:

付属の衝撃センサーまたはオプションセンサーからの警報信号が入力されると30秒間またはリモコンで解除されるまで異常発報します

※センサーバイパスモードでは反応しません。



GWA(動作中出力)

セキュリティセット中にアース信号が連続して出力されます。(ルミネーターやスタータキルイモビライザー等のオプション(別売)をコントロールする場合に使用します。)

その他の機能

スモールランプの点滅

サイレン鳴動中→30秒間点滅(※配線がされていない場合には点滅しません。)車両によっては別売の896H-1C汎用リレー等が必要です。※車両により接続できない場合があります。

セクターバイパス(SBS)機能

同じセクターにより8回異常発報した場合、または予備警告が10回発せられた場合にはそのセクターは周囲への迷惑を防止するためそれ以降はバイパスされ反応しなくなります。バイパスを解除するには一度システムを解除し、再度警戒状態にセットする必要があります。

※セクターとはドア、IG、センサー等の監視個所のことです。

(トリガー)メモリー機能

通常警戒中は1秒に1回のゆっくりした点滅を行う動作確認LEDが、異常発報と同時に点滅速度が早くなります。LEDの早い点滅はセキュリティが再セットされるかセキュリティ解除中にイグニッションがONされるまで続きます。メモリー機能が働いた場合はシステムを解除した後のLEDの点滅回数がどのセクターが反応したかを知らせてくれます。メモリーは一番新しい反応から3つを記憶しており、一番新しい反応から順番に表示されます。

LED点滅回数	異常検知セクター
2	ドア
6	イグニッション
7	外部センサー

各種機能の設定

本製品はお客様のご使用される環境に、より適応させるためのモードを搭載しています。モード選択の方法は下記手順に従って下さい。

手順	作業内容
1	車両純正リモコンを使って一度セキュリティをセットした後すぐに解除します
2	上記操作から5秒以内にプログラムボタンを1回押します。
本体のプログラムLEDがゆっくりと赤色で点滅を開始します。	
3	本体LEDが赤色で選択したい項目の回数(下記表参照)で点灯したら点灯中にプログラムボタンを押し、LEDが緑色に点滅したら放します。
プログラムLEDが緑色で選択した項目の回数点滅し、選択された項目を表示します。	
4	システムが解除状態にもどり機能選択完了です。

※モードは上記手順1.~4.を繰り返すたびに入れ替わります。

※LEDが一旦点滅を開始した後プログラムボタンを押さずに放置した場合には、LEDが15回点滅した後システムは解除状態にもどります。

モード選択表:

LED 点滅回数	選択機能	選択内容	工場出荷時
6	動作確認音	ON/OFF	ON
7	リモートスタート中確認動作	ON/OFF	OFF
8	IGプロテクト/エンスタ対応	ブロー外/インサ	ブロー外
9	サイレン出力	連続/断続	連続
10	IIPトリガーセレクション	ALL/ドア	ALL
13	エラーチャープ	ON/OFF	ON
14	Exit ディレイタイムセレクション	5秒/40秒	5秒

機能選択項目説明

6. 動作確認音

「ON」を選択した場合、システムセット／解除時に確認音(チャープ音)を鳴らします。
「OFF」を選択した場合、システムセット／解除時の確認音は鳴りません。

7. リモートスタート中確認動作(エンスタ連動ライト)

※この機能はエンジンスターター「対応」設定されている場合に有効です。
「ON」を選択した場合、システム警戒状態でエンジン始動中はスモールライトが点灯し続けます。

8. IGプロテクト(エンジンスターター対応)

「プロテクト」を選択した場合、システム警戒中にエンジン始動すると異常発報します。
「エンスタ」を選択した場合、エンジン始動中はドア検知以外では異常発報しないため、エンジンスターターとの併用が可能です。

※インテリジェントIGプロテクト(IIP)機能はエンスタモードが選択されていても、警戒中にドア信号またはオプションセンサー信号により異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで、エンジン始動で異常発報し乗逃げをガードします。

9. サイレン出力

「連続」を選択した場合、異常発報時に連続したサイレン信号を出力します。
「断続」を選択した場合、異常発報時に断続したサイレン信号を出力します。

10. IIPトリガーセレクション

エンスタ「対応」モードが選択されている場合にセキュリティが異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで自動的にプロテクトモードになる機能(インテリジェントIGプロテクト)の自動モード切り替え条件を設定します。

「ALL」を選択した場合、ドア、センサー反応いずれの異常発報でもモード切替します。
「ドア」を選択した場合、ドア開けによる異常発報でのみモード切替します。

13. エラーチャープ

「ON」を選択した場合、セキュリティをセットした時点ですでにいずれかのセクターが異常検知状態にある場合にはチャープ音を5回鳴らします。

14. Exit テイレイタイムセレクション

「5秒」を選択した場合、システムセット後5秒で全てのセクター(IG、ドア、センサー)の監視を開始します。

「40秒」を選択した場合、システムセット40秒後からセンサーの監視を開始します。

緊急リセット（解除）の方法

本製品は電池切れや紛失等でリモコンが使用不可能な場合に、緊急リセットによりシステムをリセット（解除）することができる機能を搭載しています。
セキュリティ性向上のため本製品をご使用される前に必ず緊急リセット用コードの変更を下記手順に従って行ってください。緊急リセットコードは1～30に設定してください。

※工場出荷時の緊急リセットコードは“6”です。

手順	作業内容
1	セキュリティ警戒中にドアを開け異常発報させます。
2	異常発報中にイグニッションキーを任意に登録した緊急リセットコードの回数ACC⇔ONの間で動かします。(ドアは開けたままの状態で行ってください。)
30秒間の異常発報停止後セキュリティが解除されます。	



注意！

入力した緊急リセットコードの回数が正しくない場合、システムは再度サイレンを鳴らしますので、緊急解除の手順を最初からやり直してください。



ヒント

上記手順2のプッシュスタート車両の例（車両メーカーにより異なります）
ブレーキを踏まずにプッシュボタンを操作します。押すたびにACC→ON→OFFとなるため、これを6セット（18回ボタンを押す）繰り返します。



ヒント

プッシュスタートシステム搭載車両では上記操作は困難ですので、別売オプション機能設定スイッチPBS-30をご使用ください。
別売オプション機能設定スイッチPBS-30を使用される場合には上記手順でイグニッションキーをON/OFFする代わりに機能設定スイッチPBS-30の赤ボタンを押したり放したりします。

Q : 取付当初はしっかりとセット／解除ができていたのに、しばらく使用していたらセット／解除が出来ない事が多くなった！

A : 本製品は車両信号を記憶／登録することで車両のロック／アンロック動作に連動するしくみになっています。このため本製品の取付時から車両信号が変化した場合には正常な信号として認識されずにセット／解除がうまくいかないというような症状がでる事があります。
特に車両同期信号の配線がエレクトロタップを使って行われた場合には接触部分のゆるみや酸化皮膜などにより経年変化で発生する可能性が高くなります。また新車で取付を行った場合にはまれに3～6ヶ月ほどで車両同期信号に変化がみられることがあります。

このような場合、エレクトロタップを使用せずできるだけ半田付またはスプライス(型式:20914S)での取付に変更し、メモリの初期化(24頁参照)を行います。その後車両同期信号を再登録をすることにより問題を解決する事が出来ます。

Q : 純正リモコンでロックしてもセキュリティがセットされない事がある。

A : 車両同期信号等の関係上純正リモコンでドアがロックされても1440Rがセットされない事があります。このような場合には純正リモコンを使って一旦ドアをアンロックしてから、もう一度純正リモコンでドアをロックしてください。

Q : 純正リモコンでアンロックしてもセキュリティが解除されない事がある。

A : 車両同期信号等の関係上純正リモコンでドアがアンロックされても1440Rが解除されない事があります。このような場合には慌てずに純正リモコンを使って一旦ドアをロックしてから、もう一度純正リモコンでドアをアンロックしてください。

Q : 出先でリモコンを紛失してしまった！

A : 緊急解除コードを使用してセキュリティを解除することができます。解除方法は本説明書11ページの「緊急リセットの方法」を参照してください。

Q : セキュリティはセットされているのに何も反応しない！

A : センサーバイパスモードでセットされていませんか？システムのセット方法によって外部センサーが反応しないモードが用意されています。(本説明書5ページ「センサーバイパスモードでのセット」をご参照ください。)

Q：純正リモコンでトランクをあけたのにサイレンが鳴り始めてしまう。

A：純正キーレスリモコンについているトランクリリース機能によりセキュリティ警戒中にトランクを開ける場合には、トランクリリース信号が入力されてから2秒以内にトランクが開けられる必要があります。もしこの時間を過ぎてトランクが開くとサイレンが鳴りだします。

Q：純正リモコンでアンロックしたのにドアを開けるとサイレンが鳴る。

A：1440Rはドアロックモーターとキーレス操作によるハザード等の点滅のタイミングを判定してセットまたは解除を行います。

通常、キーレス操作ではドアロックモーターが動作した後ハザード等の点滅が開始されます。このためドアがアンロックされてもハザード等の点滅が始まる前にドアを開けてしまうと1440Rは正常なアンロック動作を確認できていないため、不正にドアが開けられたと判断し、異常発報します。

1440Rの確認音が鳴り始めてからであれば、確認音の途中でドアを開けても異常発報することはありません。

Q：サイレンが鳴り始めたが、純正リモコンで操作しても解除できない。

A：車両のドアは全て閉まっていますか？純正のキーレスは全てのドアが閉まっていない場合にはリモコン操作をしても車両側での動作をしないようになっているものがほとんどです。

車両のドアが全て閉まっている事を確認した後純正リモコンでの操作を行ってください。車両のドアロックの状態やキーレスの機能により一回の操作で解除される場合と、一旦ロック動作を行ってから改めてアンロック動作を行う必要がある場合があります。

Q：ターボタイマーを使用中にセキュリティをセットできない。

A：まず車両純正のキーレスリモコンの機能を確認してください。

☞ターボタイマー動作中にリモコンでドアロックできない場合。

車両の純正機能です。車両の機能により、エンジン動作中はリモコンによるドアロックが出来ないため、セキュリティも連動することができません。

☞ターボタイマー動作中にリモコンでドアロックできる場合。

機能選択の「IGプロテクト/エンスタ」項目でエンスタに設定されていますか？「プロテクト」設定になっている場合にはエンジン動作中にセキュリティをセットすることはできません。工場出荷時の初期設定は「プロテクト」になっています。本説明書9頁を参照し設定の変更をおこなってください。

仕様一覧

セキュリティ本体仕様：

定 格 電 圧	DC12V
消 費 電 流	待機時5mA
動 作 周 囲 温 度 範 囲	-40℃ ~ 85℃
保 護 構 造	IP40

衝撃センサー(318-052)仕様：

定 格 電 圧	DC12V
消 費 電 流	約6mA
動 作 周 囲 温 度 範 囲	-40℃ ~ 85℃
振 動 検 知 方 式	赤外線方式
保 護 構 造	IP40

サイレン仕様(KR-27-1)仕様：

定 格 電 圧	DC12V
消 費 電 流	警報時約1A
動 作 周 囲 温 度	-40℃ ~ 125℃
保 護 構 造	IP54

《保証・無料修理規定》

- 1:本製品の保証期間はご購入日より1年間です。
- 2:取り扱い説明書の注意に従った正常な使用状態で保証期間中に万一故障した場合は、ご購入の販売店にて無料修理いたします。ただし、出張修理の場合は実費を申し受けます。
- 3:保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、商品と本書をご持参の上、ご購入の販売店にてご依頼ください。保証書のない場合には保証対象外となります。又、必ずご購入レシートを添付して下さい。
- 4:ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理をご依頼できない場合には、当社へ直接お送りください。
- 5:本製品は持ち込み修理品となりますので、商品をお送りいただく際の送料及び取外し、取付費用は、お客様のご負担にてお願い申し上げます。
- 6:保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - リコン電池等の消耗品の交換
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - ご購入後の落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害等による故障及び損傷
 - 普通乗用車、軽自動車以外に使用された場合の故障及び損傷
 - 本書のご提示がない場合または保証書記載事項に不備のある場合
 - 本書におご購入日、購入者名、販売店名の記入のない場合、字句を書き換えた場合
- 7:本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 8:本書は再発行は致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

注意!

- ・この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証期間経過後の修理等についてご不明な点は、ご購入の販売店へお問い合わせください。
- ・各記入欄に必要な事項の記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上漏れ事項がある場合は、直ちにご購入の販売店にてお申し付けください。
- ・製品同梱の適合証明書は車検時の審査通過を保証するものではありません。
- ・本製品の動作の有無に関わらず盗難等の被害については当社では一切の責任を負いかねます。